

変革はいつも「衝動」からはじまる

高梁川流域

クロッシング

フォーラム / 交流会

参加
無料

(事前申込制)

2025.2.2日 13:00-17:30
交流会(有料) 18:00-

会場 倉敷中央病院附属予防医療プラザ (岡山県倉敷市鶴形1丁目11-11) 定員 200名

INNOVATION

越境せよ

宮田 裕章 氏 慶應義塾大学 医学部教授

1978年生まれ。2003年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修士課程修了、同分野保健学博士(論文)。2009年東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座准教授、2014年同教授(2015年より非常勤)、2015年より慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授。専門はデータサイエンス、科学方法論、Value Co-Creation。科学を駆使して社会変革に挑戦し、現実をより良くするための貢献を軸に研究活動を行う。専門医制度と連携し、5,000病院が参加するNational Clinical Database、LINEと厚労省の新型コロナ全国調査など、医学領域以外にも様々な実践に取り組む。同時にアカデミアだけでなく、行政や経済団体、NPO、企業など様々なステークホルダーと連携して新しい社会ビジョンを描く。共創する社会ビジョンの1つは、いのちを響き合わせて多様な社会を創り、その世界を共に体験する中で一人ひとりが輝く「共鳴する社会」。

五十棲 浩二 氏 神山まるごと高等専門学校 校長

経済産業省にてエネルギー・環境、ヘルスケア、ITなどの分野で政策立案に取り組んだのちに同省を退職。母校である私立中高一貫校で校長補佐・教員として約7年間務める。慶應義塾大学特任講師等を経て、2022年7月より民間人採用にて経済産業省に戻り教育産業室長として教育改革に取り組んだのち、2024年9月神山まるごと高専校長に着任。現在は学校寮に住み、学生と寝食を共にしている。大学時代からアウトドア活動を楽しみ、国内外での登山経験のほか、カナダ・ユーコン川をカヤックで2週間単独で下った経験も持つ。

坂本 大典 氏 株式会社XLOCAL 代表取締役

1986年愛媛県生まれ。同志社大学商学部在学中に、インターンとしてユーザベースの創業に参画。同大学卒業後、ベリクポイント株式会社(現PwCコンサルティング合同会社)を経て、再びユーザベースに入社。SPEEDAの事業開発を経て、2013年よりNewsPicks事業の立ち上げに従事。2019年4月より株式会社ニユースピックス代表取締役社長に就任。2022年12月ユーザベース/ニユースピックスを退社し、独立。2023年より「日本と世界を繋げる」をテーマに株式会社XLOCAL、株式会社ローカル大学、株式会社イングリッシュバンジューを創業、インタラクティブ株式会社及び株式会社PostPrimeの社外取締役に就任。2024年から株式会社SHONAIの取締役就任。

宮田 裕章 氏

慶應義塾大学 医学部教授

坂本 大典 氏

株式会社XLOCAL 代表取締役

五十棲 浩二 氏

神山まるごと高等専門学校 校長



石井 洋介氏

おうちの診療所代表
株式会社omniheal代表取締役
日本うんこ学会 会長

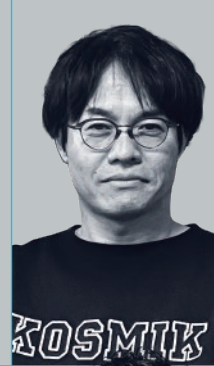
19歳の時、潰瘍性大腸炎で大腸を失ったことをきっかけに医師を志す。高知大学医学部卒業後、大腸癌などの知識普及を目的にスマホゲーム「うんコレ」開発・監修、「日本うんこ学会」設立。経営者として、在宅医療診療所グループも展開。主な著書に「19歳で人工肛門、偏差値30の僕が医師になって考えたこと」(PHP研究所)



伊藤 主税氏

株式会社and pictures 代表取締役
『MIRRORLIAR FILMS』発起人

1978年愛知県生まれ。俳優活動を経て、映画プロデューサーとして活動。映画で文化を生みたいと、株式会社and picturesを設立。社名「〇〇と映画」には「映画表現は自由」という意味が込められている。映画製作をきっかけとした地域活性化プロジェクトの推進、俳優向けの演技ワークショップやプラットフォーム開発で映画産業の発展を目指す。



大山 高志氏

株式会社 夢番地 執行役員
WILD BUNCH FEST.プロデューサー

16歳から夢番地でアルバイトをはじめ2000年入社、現在46歳。
Mr.Children, DREAMS COME TRUE, SPITZ, 奥田民生, 米津玄師, Ado, YOASOBI, 他200アーティスト程を担当。



徳増 裕宣氏

臨床医学研究所 運営企画部 部長
倉敷中央病院 臨床研究センター 副センター長

倉敷中央病院で小児科研修修了後、京都大学大学院医学研究科 臨床研究者養成コースに進学。鹿児島市立病院 新生児内科での勤務を経て、現職。2015年にリアルワールドデータ株式会社の創業に参画し、取締役に就任。病院や地域での医療データセンターの構築や薬事関連のDX化、医療機器開発の地域連携拠点の整備にも尽力。



横山 弘毅氏

高梁市学校連携コーディネーター
GIGAスクールサポーター
Happy Collaboration合同会社 代表
高梁100challenge 代表

神奈川県出身、高梁市在住。大学卒業後、2007年オンライン教育サービスを手掛ける東京のベンチャー企業に参画し、同社役員を退任した後、2020年に高梁市へIターン移住。教育DXを軸に、人口減少や地方課題を解決するモデルを創出しようと挑戦中。



柊野 恵也氏

Green Impact Labs CSO

倉敷市在住。東京大学法学部卒、マッキンゼーを経て、レアジョブやライフネット生命などスタートアップ企業へ参画し、TOOT社長、Spiber執行役などを歴任。現在は、社会課題解決を加速させるべくGILを立ち上げ、またPBL教育の普及にも取り組んでいる。著書に『人生をはみ出す技術』



藤田 圭一郎氏

Setouchi Startups共同代表パートナー
有限会社藤田酒店 店主
株式会社COMPUS代表取締役

家業の業務用酒販店にアツギとして入社後、傍らで地域にフォーカスしたWebサービスを複数立ち上げ起業。2016年より岡山にスタートアップ文化を根付かせる為の活動を実施。瀬戸内エリアに特化したベンチャーファンド「Setouchi Startups」を設立。



黒住 宗芳氏

神道 黒住教 次期8代目

1991年岡山市生まれ。1814年に岡山県で誕生した、黒住教の8代目を継ぐ立場として勤務・修行中。立教大学経営学部卒業。在学時にイギリスに留学し、卒業後は都内の民間企業に勤める。現在は公室長として実務を主に務めながら、黒住教の枠を超えた地域貢献活動にも取り組んでいる。



菅ノ又 泰江氏

学校法人片山学園 理事長

倉敷市出身。創立141年を迎える私立学校、学校法人片山学園に2001年より勤務。2024年4月から7代目理事長に就任。地域社会との連携を重視し、倉敷の地から未来を切り拓く人材を育てることを目指している。

会場 倉敷中央病院附属予防医療プラザ
5F 古久賀ホール / 1F 研修室
(岡山県倉敷市鶴形1丁目11-1)

入場料 無料 **定員** 200名(事前申込制)

※当日は取材が入ることがあります。また、会場の様子を撮影した写真や動画を、広報活動(ホームページ・SNS等)に使用する場合もございます。

高梁川流域クロッシングとは？

高梁川流域圏域*の産業振興を目的とした、企業等の交流プロジェクトです。

詳しくはこちら ▶ <https://txing.jp>

※新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の10市町を指します。

会場① 5F 古久賀ホール	
13:00	開会・オープニングトーク
13:15	スタートアップ×ローカル 「なぜ地方でスタートアップが必要なのか」 坂本 大典氏 / 藤田 圭一郎氏 / 柊野 恵也氏
14:20	教育 「地方で動き始めた、新しい教育の流れ」 五十棲 浩二氏 / 横山 弘毅氏 / 菅ノ又 泰江氏
15:20	基調講演 「Society5.0と地方のこれから」 宮田 裕章氏
16:20	全体トークセッション 「地方の未来、そして展望」 宮田 裕章氏 / 五十棲 浩二氏 / 坂本 大典氏

会場② 1F 研修室	
13:25	カルチャー 「地方から世界へ、コンテンツビジネスの可能性」 伊藤 主税氏 / 大山 高志氏 / 黒住 宗芳氏
14:20	医療【倉敷市医工連携推進事業】 「医療の街倉敷から始まる、医療×イノベーション」 powered by TOPPA 石井 洋介氏 / 徳増 裕宣氏

交流会会場 同会場1F「ルリエール」

会費 3,000円

定員 50名(事前申込制)

お申し込み方法

※いただいた情報は、本事業の運営に関する目的以外には使用いたしません。

①Googleフォームでお申し込みの方

左のコードを読み取っていただき必要事項をご記入の上、お申し込みください。

②メールでお申し込みの方

①ご所属(企業/団体名等) ②ご氏名(ふりがな) ③電話番号 ④ご住所を記載のうえ、下記アドレス宛にお送りください。

forum@txing.jp